

コスモス

COSMOS GAKUEN

社 会 福 祉 法 人
足 柄 緑 の 会

編集・発行／コスモス学園
発行日／令和6年3月29日

URL : <https://www.n-csm.jp>

コスモス学園中沼ジョブセンター
コスモス学園中沼ケアセンター
コスモス学園松田センター
コスモスホーム
居宅介護事業所それいゆ
相談支援事業所あすなる



社会福祉法人
足柄緑の会

— 特集 —

- ◆ 理事長 関野 純一 より
- ◆ 令和5年度利用者バス旅行
- ◆ 令和5年度成人式 / 車両購入(松田センター)
 県西地区文化事業 / 法人職員研修
- ◆ 笑顔のアルバム (令和5年度コスモス学園祭)
- ◆ 令和5年度下半期 各事業所のニュース
- ◆ 新利用者・新職員紹介 /
 あのひとこんなひと / 善意





足柄緑の会

理事長 関野 純一

昨年(2022年)の11月で、理事長になって丸3年となりました。信用金庫の勤務が終って7年が経ちますが、平日の起床時間、朝ご飯、出勤時間、そして通勤のコースなどの日常は、毎日同じです。駐車場に着くと、鳥のさえずりに癒されます。妻がバードウォッチャーで、その影響を多分に受けています。

事務室に入り、体温の申告と昼食の申し込みです。私は肉料理が食べられないので、その時は申し込み無しです。妻がおにぎりを2個作ってくれます。

2階の部屋に入ると、雨の日でも寒い日でも窓を全開し空気を入れ替えます(オヤジ臭を追い出すため)。そして、新聞を読みます。神静民報、神奈川、日経の3紙です。家で毎日を読んで来ますのでここではすべてをじっくりという訳ではなく、ポイントを絞っています。まずは地域情報です。そして、障害福祉関連、株式、為替、金融動向等です。当法人でも余資運用しておりますし、何より、神奈川県福利協会で、皆さんの退職金の原資の運用に携わっていますので、これも大事な仕事です。

もう一つ、死亡記事も毎日の要チェックです。自分の歳より上なのか下なのか、老衰なのか、がんなのか、毎日安心したり焦ったりと一喜一憂しています。

令和6年度の事業計画書の冒頭に、基本理念と基本方針を掲げています。

利用者さんのこと、職員のこと、地域社会のこと、法人組織のこと、毎年度我々がやるべきことやらねばならないことが、すべてここに集約されています。どうぞ今一度確認してください。

令和6年度は、法人としてどんな1年になるのでしょうか。

まず第一は、コロナ禍で閉ざされてしまった各種行事で、学園祭が以前と同じ形で復活できればいいと考えています。いろいろな条件下になるとは思いますが、行政の方々、地域やボランティアの皆様、ご家族の皆様が大勢来所され、賑やかに開催できることを夢見ています。

次に厳しい話になりますが、令和6年度も、電気等の公共料金を初めとして、食材、保険、修繕工事代等

あらゆる分野で値上げが予想されます。そして、最低賃金の上昇が続いています。

これは、貰うものが多くなるならいいではないかということではなく、支払う法人としては、その影響は多方面に及ぶということを考えなければなりません。法人全体で、働き方の見直し(効率化により時間外勤務を減らす)、節電、ペーパーレス等経費の節減が必要です。皆さんの一層のご協力をお願いします。

そして、皆さんがこの法人で働くことの目的、そのモチベーションの再認識が必要です。働く時間と、お休みの時間は必ずセットと考えます。大変な仕事をしているからこそお休みを楽しみ、有効に使いたいものです。

理事長通信は3月1日で40回となりました。これは何気ない日常の出来事ばかりです。この中に、日々の過ごし方のヒントがあるとされています。私は、皆さんより少しだけ(っ)人生の先輩です。僭越ながら参考にしてもらえば嬉しいですね。

私は、クラシック音楽を聴くのが趣味です。中学生の時、父からLPレコードを渡され聴いたのをきっかけに、それ以来すっからはまってしまいました。

父は手先が器用で、多趣味の人でした。スピーカー、プレーヤー、ラジオなどの組み立て、椅子や本箱など何でも作ってしまう。写真は、部屋の隅の暗室で現像し、蘭や菊は毎年綺麗な花を咲かせ、展覧会に入選

していました。

家の中は、ラジオなどの機械部品が畳一杯に広がり、はんだ付けの焦げた匂いと現像液の酸っぱいにおいが充満していたことを覚えていました。

父のDNAはほとんど私には降りて来ませんでした。ただ唯一、音楽を聴く耳とその感性だけは受け継いだのかなと思っています。

さて、今年の2月6日、世界的指揮者である小澤征爾さんが、88歳の天寿を全うしました。小澤さんの音楽はその表現が素晴らしいのはもちろんですが、ユーモア溢れる人間性や若手の指導も大いに魅力的で、大好きな指揮者の一人でした。

そして、もう一つ、小澤さんに常に関心を向けていた理由があります。小澤さんは、昭和10年、当時の中国大陸満州・奉天で生まれました。実は、私の母も、昭和4年、満州・遼陽生れです。奉天と遼陽は鉄道で一駅です。それと、日本への引き上げが昭和16年と同じです。年齢は私の母が少し上ですが、同じ時期に大陸で、生活していたということも考えられると、小澤征爾さんには特別の思いが湧いてきます。

先日、小澤征爾指揮ウィーン・フィルのニューイヤークンサートの追悼放送がありました。いろいろな思いが新たに巡って来ました。



利用者バス旅行

中沼ジョブセンター

4年ぶりの研修旅行に、中沼ジョブセンターでは、施設外就労でもお世話になっている株式会社オカムラ富士工場の見学と、時之栖「麦畑」でのバイキングに行ってきました。

オカムラ工場見学ではあいにくの雨でしたが、バスの乗り降りや工場への移動もとてもスムーズにできました。職員の方の説明を聞いている時に、「ジョーカー」はコンビニでも使われているんですよ」と言われると、皆さん日頃から馴染みがありイメージが沸いたように「うんうん」と頷いたり「あれか!」と思わず声を出していました。

また実際に工場の中で障がい者雇用で働いている方の仕事を勉強しい刺激になりました。

お待ちかねの昼食は時之栖でのバイキングです。和食、洋食、中華など盛りだくさんのメニューの中から好きなものをお皿によそい、同じテーブルの仲間とお喋りをしながら楽しいひと時を過ごしました。



中沼ケアセンター

令和5年11月10日にバス旅行を行いました。まだ新型コロナウイルスの心配もあったため、バス旅行とは言っても遠出ではなく小田原市にあるロイヤルマナーフォート・ベルジュールにて食事会とカラオケ、ゲームなどを行いました。久々のバス旅行ということもあり、事前の説明の時から利用者の皆さんはとても楽しみにされている様子が見受けられ、「どんな食事が出るの?」「カラオケは何の歌がうたえるの?」などいろいろな質問も出ていました。



バス旅行当日はあいにくの天気でしたが、会場に着きコスモス会中沼ケアセンター会長の開会のあいさつが終わると、皆さんビュッフェ形式の食事を楽しみました。ローストビーフやちらし寿司など見た目も鮮やかで味もとてもおいしかったです。カラオケ、ゲームも大変盛り上がり、一日楽しく過ごすことができました。

松田センター就労B型

4年ぶりのバス旅行に、皆さん当日を待ち望んでいました。午前は、はだのクリーンセンターの施設見学を行いました。自分たちの身近にあるゴミがどのように処理されていくのか、なかなか見ることのできない光景に皆さん興味津々でした。ゴミを分別することの大切さやゴミの再利用など、職員も学びたいことがたくさんありました。



お昼は小田原のベルジュールでバイキング! 美味しそうな料理が並び、皆さん何を食べようかワクワクしながら選んでいました。たくさん食べた後でも、デザートが出てくると甘いものは別腹のようで、美味しそうに食べていました。食事の後は、皆さん大好きなカラオケタイムです。狭い作業室とは違い、広い会場と大きいスクリーンで歌うことができ、気持ちよく歌えたのではないのでしょうか。



11月のバス旅行はあいにくの雨でしたが、中沼ケアセンターから借りたいのもと違う大きな車で皆さんワクワクされながら小田原のベルジュールのバイキングに向かいました。到着早々、普段と違う建物や食事の雰囲気は少々緊張気味ではありましたが、目がキラキラしていたように見られました。

いざ食事が始まると、普段は待ちきれない方もマナーを守り順番に料理を取りにいかれていたのが印象的でした。またバイキングが始まって早々になくなる料理もあり、皆さんいつも以上にたくさん食べられ満足気でした。

そして食後のカラオケタイムでは、お腹一杯になりながらも大きな声で歌われたり、体を大きく振ってリズムを取られたりと思いきい方法で普段とは違う雰囲気を楽しまれました。

あいにく会場には来られたもののバイキングの席に着けない利用者もいらしましたが、それぞれの形で思い出に合ったバス旅行だったと思います。来年はさらに新しい体験や挑戦ができるような内容を職員一同考えていきたいと思っています。



新車両の紹介

昨年12月に松田センターの送迎用ハイエースが新しくなりました。

以前のハイエースは約20年間で走行キロ20万キロと長い間コスモス学園を支えてきてくれました。今までの思い出もあり、さみしさもありますが、新しいハイエースとたくさん思い出を作っていきます。

新しいハイエースの座席数は、以前と変わらず10人乗りですが、ボディサイズは一回り大きくなり、のんびり乗れますし、後部座席のエアコンの効きも良くなっているので夏場の送迎、外出も快適に利用してもらえそうです。



祝 成人式

中沼ジョブセンター

1月6日、中沼ジョブセンター2階多目的室にて成人式を行いました。今年度、中沼ジョブセンターから、佐々木竜也さん、中村伊吹さんの2人が成人を迎えられました。新成人の挨拶では、先輩や後輩が見守る中、緊張した面持ちながらもしっかりと前を向き、マイクを持って、お礼や抱負を述べられていました。また、保護者からもこれからの成長に向けて温かい言葉をいただきました。コスモス会の会長と副会長も挨拶を行い、先輩らしさを見せることができました。

成人式終了後には青空の下、先輩や後輩に囲まれながら、中沼ジョブセンター恒例の集合写真を撮りました。その頃には2人とも緊張も解け、とてもいい笑顔でした。2人の今後の成長と活躍を楽しみにしています。



法人職員研修

令和6年2月23日に職員が総勢64名集まり職員研修を行いました。午前中は中沼ジョブセンター小野所長を講師としてKYT(危険予知訓練)について、午後は社会福祉法人宝安寺社会事業部ほうあんふじみのさとの上田理所長を講師としてお招きし、権利擁護・虐待防止について学びました。

午前・午後ともに5名ずつ事業所の垣根なくグループに分かれ、研修を行いました。研修導入部分では普段あまり話したことのない職員同士のアイスブレイクを目的として、自己紹介および「最近あった小さな幸せ」について一人ずつグループ内で話をしました。

KYTの研修は危険に気づく能力(気づきの感性)を高めるために合理的に確立された訓練手法となっており、イラストを見ながら現場に潜在するさまざまな危険をグループで協議し事故の防止策や行動目標を設定していきます。支援の現場に入る際には、事故のないよう日々気をつけて利用者さんの支援をしています。今回の研修を通じてより細心の注意を払って現場に臨まなければならないということを再認識できました。

午後の研修では、障害者権利条約や国際生活機能分類について成り立ちやその解釈、意思決定支援をどのように日々の利用者さんとの生活の中に取り入れていけば良いか、虐待や身体拘束などについて教えていただきました。支援の中で何気なく言っていた一言が虐待にあたるかもしれないと気づきを得られたこと、利用者さんがご自身の望む生活が送れるようにするためにはどのように接していけば良いかなど、職員一人ひとりが普段の自分の仕事に向かう姿勢を振り返ることのできる時間となりました。

今回の研修ではグループワークが多くありましたので、それを通じて職員同士の関係性が深まったように感じております。また、今回学んだことを糧に、利用者さんがこれまで以上に安心して生活できるコスモス学園を目指していきます。

県西地区文化事業

12月2日(土)に第39回県西地区文化事業が小田原市中里にある川東タウンセンターマロニエで開催されました。

文化事業は新型コロナウイルスの影響で令和元年度から中止をしていましたが、久々の開催でたくさんの方が来場されていました。コスモス学園は、アクセサリ販売と事業所紹介で参加をしました。

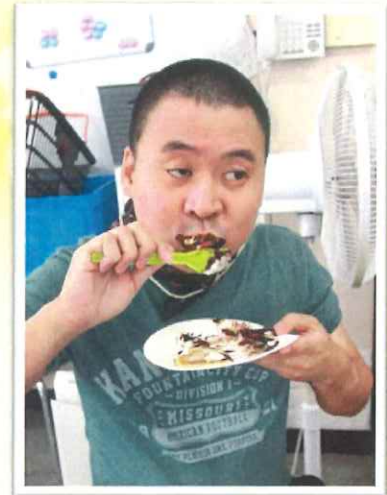
今回は以前行われていた作品コンクールや飲食ではなく、規模を縮小しての開催でした。事業所紹介では、中沼ジョブセンター、中沼ケアセンター、松田センターの利用者作品を合わせて展示しました。

他施設の職員や利用者、一般の方からはコスモス学園のいろいろな作品を見て「作品の色使いがいいですね」、「満開なコスモスの作品が素晴らしい」などたくさんの声をいただきました。



えがおのアルパム

令和5年度 コスモス学園祭



新型コロナウイルス感染症が5月に“5類”に移行し、少しずつ以前の支援体制に戻りつつありますが、まだまだ感染対策が続くため、昨年に引き続き今年度も感染対策を徹底し、各センターごとでの開催となりました。



各センターともテーマを決めて取り組み、思い出に残る楽しい一日になりました。



各事業所の 二コース

中沼ケアセンター

令和5年11月より徐々にセラピー犬の日課を再開しました。コロナ禍でなかなか呼ぶことができず、その間も利用者さんからは「いつになったらセラピー犬が来るの?」と何度も聞かれていました。

その様な中再開したセラピー犬では、中沼ジョブセンター、松田センターの利用者さんも集まりセラピー犬を囲んでみなさんとても良い表情です。嬉しさのあまり強く触ってしまい、「優しく触ってね」と言われながらもずっとなでている利用者さんがいたり、室内を一緒に散歩して満足気な利用者さんがいたりと一人ひとりがセラピー犬の訪問をととても楽しんでいきます。そして日課が終わるとすぐに「次はいつ来るの?」と多くの利用者さんが聞いてきます。



今後も1か月に1回のペースで来ていただく予定ですので、セラピー犬を通じてリラクセスできる時間を提供できればと考えております。

直近の行事として、2月16日にレクリエーションを行いました。バレンタインデーが近かったこともあり、午前はチョコレートフォンデュを作りました。

調理活動もコロナ禍では行っていないだったので、この様な活動も久々でした。利用者さんのみなさんが食べたいお菓子やフルーツを選び、それにチョコレートをまぶしてつづけ、更にカレースプレーをまぶして完成。自分の食べる分をきれいにデコレーションして作る方もいれば、職員分まで作ってくれる方もいたりチョコレートの甘い匂いの中、調理活動を楽しまれています。

午後はグループ対抗の模擬サッカーゲームを行いました。チーム戦だったこともあり、同じチームの利用者さんに声援を送り、ナイスプレーには拍手喝采で大変盛り上がりしました。

優勝チームにはトロフィーが贈られ、受け取った利用者さんは大満足の笑顔を見せてくれました。



中沼ジョブセンター

中沼ジョブセンターでは、今年に入り、新たな企業から、歯ブラシ(ブラウンハンド)の検査の仕事をお願いしました。赤、青、黄、緑の4種類の色の歯ブラシに傷や異物がないかを見えています。ライン上に歯ブラシを乗せる人、ヘッドの部分を検査する人、計量する人、袋詰めと箱詰めをする人とそれぞれ分担して取り組んでいます。

毎週出荷があり、1回に4万〜5万本近くの数を出荷しています。始めた頃は思うように数ができあがらず、苦勞する場面がありました。慣れた今では、次回出荷分のストックが作れるくらいにまでペースを上げることができました。



行事では、学園祭で紙テープを使ってコスモスをたくさん作り、折り紙で折ったトンボと一緒に一つの大きな作品を作りました。カプルでとても華やかな作品となり「秋桜満開」とタイトルを付け、県西地区文化事業でも展示させていただきました。

また、クリスマス会では今年も一人一つぼんぼんを使ったクリスマスリース作りを作りました。ワイヤーにぼんぼんを通すのが難しかったですが、グループで協力し合いながら全員作ることができました。

レクリエーションでは、今年の始めに起きた能登半島地震を踏まえ、防災をテーマに行いました。

防災グッズ紹介コーナーでは実際にコスモス学園の防災倉庫にあるものを紹介しました。



防災クイズコーナーでは、火災時と地震時にとる行動をクイズ形式で行い、みんなで考えながら学びました。被災地へのエールコーナーでは、願いを込めて四つ葉のクローバーや鶴を折り紙で作り、大きな作品を作りました。その中で作った、クローバーをスタンプで表現するのが大人気でした。

そして最後は、日本の地震に関する歴史を学びながら実際に非常食(アルファ米、パン、さんま缶)を試食しました。

後期も作業、行事ともに充実した時間を過ごせました。



松田 センター

10月14日(土)に学園祭を行いました。今回も生活介護、就労B型分かれての開催となりましたが、脱コロナに向け内容を検討しました。今回は久しぶりにボランティアさんにも参加していただき、演奏会を開催しました。

他にも模擬店として綿あめ、射的、かき氷、クレープ、ポップコーン、ひもくじを行いました。かき氷やクレープでは利用者の皆さんが自分の好みに合わせてトッピングをし、おいしそうに召し上がっていました。

12月15日(金)には毎年恒例のクリスマス会を行いました。午前にはアイスディックを張り合わせてフェルトで顔を作り、雪だるまの写真フレームを作りました。皆さん楽しみながら個性あふれる写真フレームができあがっていました。



ボランティアさんのクリスマスパーティーの演奏会を聞いたり、就労B型では利用者の皆さんがそれぞれ考えた出し物を行いました。最後にはサンタさん登場でプレゼントをもらいとても楽しい時間を過ごしました。もちろんクリスマスケーキも食べて、お腹いっぱい幸せな気分です。皆さん帰られて行きました。

2月16日(金)にはレクリエーションとして生活介護では、のど自慢大会を行いました。

この日のために練習を重ね、利用者の皆さんの自慢の歌とパフォーマンズで盛り上げてくれました。普段あまり歌わない利用者さんも、きれいに飾られたステージと雰囲気テンションも上がり、フルコーラスを熱唱してくれました。



就労B型の皆さんは『まつだ桜まつり』に行きました。

皆さんずっと行きたいと言っていました。がコロナ禍で行くことができず、やっと実現できました。天気が心配でしたが、当日は良い天気です歩いて行くと汗が出るほどでした。

桜もちょうど見頃でとてもきれいでしたが、皆さんは花より団子。着くなり、アイスや串焼きなどを楽しんでいました。

午後は、フルーツポンチを作りました。皆さんに包丁でフルーツを切っていただきました。切り方や大きさなどグループによって様々でしたが、協力して作っていました。

食べてばかりの一日でしたがフルーツポンチはさっぱりしていたので皆さんペロリと完食していました。



コスモスホーム

コスモスホームでは、コロナ明け年度にふさわしいイベントが復活して、楽しみも増えました。

12月2日(土)には、大井町のデニーズに昼食を食べに行きました。お店の一部を貸し切つてみんなが席について待っていると、できたて熱々のおいしそうな和洋中の料理がテーブルにずらりと並び、飛び切りの笑顔で各々話をしながら食事を楽しみました。

普段来ない場所で緊張するそぶりも見られましたが、ドリンクバーを何度もお代わりして満喫する様子も見られました。

その後、小田原マロニエにて開催された県西地区文化事業にも参加して、お土産を買い、盛りだくさんの一日となりました。



12月9日(土)には、中沼ケアセンターにて4年ぶりに忘年会を大々的に行いました。みんなが食事をして、歌を歌いながらビンゴ大会! いろんな商品が当たるかドキドキしながら待っていて、いざ賞品が当たると一喜一憂しています。

た。コスモスホームからやって来た背の高い眼鏡をかけたサンタクローズも登場し大盛り上がり、そのサンタとの記念撮影コーナーもあり、素敵な忘年会となりました。

忘年会



1月年明けには、地域のイベントで行われたどんと焼きに参加しました。正月飾りを焼いて厄払いをしていたので、コスモスホームからも習字の書初めを持っていき、燃やして厄払いしようとして近づく、煙たい熱いとなつたので、遠くから投げ入れて上手に火の中へと入っていききました。帰りには初詣のために神社に寄り、一人ずつ鈴を鳴らしてから二礼二拍手一礼、神様に一年間の報告とお礼をして、コスモス利用者、家族、職員みんなが健康で楽しく過ごせるようにと、一年間コロナウイルスやさまざまな病気に負けず、仕事や趣味に充実できるようにと、お祈りをしてきました。

2月の節分には豆まきも行おうことができました。

来年度もイベント盛りだくさんで楽しみたいと思います。



新利用者紹介



平林 浩二
中沼ジョブセンター
(就労継続B型)

毎日笑顔で
がんばっています。
みなさま、
よろしくお願いします！



新職員紹介



山村 麻美
生産事業部



高橋 静香
生産事業部



村山 朋子
松田センター



永田 博一
中沼ケアセンター



岡本 雄弘
中沼ケアセンター



趣味に仕事にがんばっている
2人をご紹介します！



竹原 みずほ
松田センター
支援員

令和2年4月に入職し、松田センター生活介護に
配属されてから早いもので、4年が経過しました。

日々奮闘しながら支援をしています。自宅に
帰ってからの癒しがあります。大学生の時に「宮廷
女官チャングムの誓い」を観てから韓国ドラマには
まり、いろいろと観るようになりました。ドラマの
内容が面白いのはもちろんのこと、韓国の宮廷は建
物が美しく、衣装も華やかなところも素敵で心惹
かれます。

最近観ていて、面白かったラブコメの俳優さん
が素敵で、今では推しになりました。推しがいる生
活は心の潤い、日常がより楽しく豊かになるので
幸せなことだと感じています。旅行も大好きで、韓
国へ行ったのは12年前になるので、次に行く時は
娘と一緒に行くのがささやかな夢です！

支援でも利用者みなさんが楽しく、幸せを感
じていただけるように、いろいろな活動を考え
て一緒に楽しい日々が過ごせるように、これからも
がんばっていききたいと思います。



君島 一真
コスモスホーム
支援員

令和5年2月に入職し、コスモスホームに所属して
おります。

入職して1年、まだまだ足りない部分が多いで
すが、先輩職員のかもお借りしながら日々仕事に励ん
でいます。利用者さんから話しかけてくれることも
多くなり、ゆくゆくは利用者さんが信頼して頼れる
職員になっていきたいと思ひます。

私は休日に友人と遊びに行くのも好きですが1番
好きなのは1人自宅で音楽を聴いたり、漫画や映画
を見る事です。1人になると普段考えない様な事も
考えるのでそれが自分自身の新たな一面の発見に
つながったりします。

いい発見も悪い発見もありますが、どちらも自分
が成長する糧として使っていきます。ただ考えすぎ
も身体に毒なのでたまには旅行などして気分転換
をしていきたいです。おすすめの旅行先などありま
したらぜひ教えてください。

今後ともどうぞよろしくお願ひいたします。



私たちは
1人ひとりの利用者が
1人の人として
“究極の幸せ”を
得られるよう支援します

社会福祉法人
足柄緑の会

皆さまより多くのご寄附を
いただきました。
この書面をお借りしまして
お礼申し上げます。

善意
(順不同・敬称略)

小田原北ロータリークラブ
イトーヨーカ堂労働組合
コスモス後援会
コスモス保護者会
林 淳
森内 成典
齋能 通
関野 純一